

令和元年7月1日
文化・スポーツ交流局 文化課
文化財保護室 文化財指導担当
担当者 長崎 浩 宮崎 博司
内 線 3334 直通 0952-25-7232
E-mail:bunka@pref.saga.lg.jp

**「発掘された佐賀 2019 - 佐賀県の発掘調査成果速報展 - 」を開催します
～ 発掘調査成果報告（発表会）も合わせて開催～**

県内では、毎年、各種開発に伴う発掘調査や学術調査などが実施され、重要な成果が得られています。今回佐賀県及び佐賀大学は、これらの成果を広く公開することで、文化財保護に対する県民の理解を高めるとともに、文化財の活用につながるために、速報展を開催します。この速報展では、平成30年度の発掘調査により発見された出土品を、初めて一般公開します。

また、過年度の発掘調査の整理・分析等を実施するなかで、明らかになった新たな成果についても紹介します。さらに、世界遺産三重津海軍所跡の調査の様子を、映像で紹介します。

展示期間中の7月14日（日曜日）には、発掘担当者が調査成果を報告するほか、熊本県震災派遣に伴う文化財保護の取組発表、佐賀大学重藤輝行教授の講演も実施する予定です。

発掘調査成果報告（発表会）は、平成28年度から実施しており、今年で4回目の開催となります。

記

「発掘された佐賀 2019 - 佐賀県の発掘調査成果速報展 - 」

- 1 会 期 令和元年7月10日(水曜日)～7月15日(月曜日・祝日)
- 2 会 場 佐賀大学美術館1階 ギャラリー1
(〒840-8502 佐賀市本庄町1番地 TEL0952-28-8333)
- 3 主 催 佐賀県、佐賀大学（地域学歴史文化研究センター、全学教育機構）
- 4 展示構成 (1) 平成30年度の発掘調査により出土した県内の資料（関連資料を含む）を展示紹介。

- (2) 近年の発掘調査及び整理作業、分析等による成果資料を展示紹介。
- (3) 世界遺産三重津海軍所跡の調査整備の最新情報を映像で紹介。

5 主な展示資料

佐賀城本丸跡出土の青銅製かんざし、木製箸（はし）
 古瓶屋下窯跡出土の陶器、窯道具
 史跡大川内鍋島窯跡出土の陶磁器片
 大塚遺跡出土の貝製腕輪
 岡寺古墳出土の埴輪 ほか

「佐賀県の発掘調査成果報告 2019」(発表会)

- 1 日 時 令和元年 7 月 14 日（日曜日）13：00～16：00 （受付 12：30～）
- 2 会 場 佐賀大学 教養教育大講義室（佐賀市本庄町 1）
- 3 主 催 佐賀県、佐賀大学（地域学歴史文化研究センター、全学教育機構）
- 4 内 容

開催挨拶（佐賀県文化・スポーツ交流局長）	13:00～
概要報告「平成 30 年度の発掘調査状況」	13:10～13:20
報 告：佐賀県文化課文化財保護室	
発表 1 「黒岩前田遺跡」	13:20～13:45
発表者：立谷聡明 氏（唐津市教育委員会）	
発表 2 「唐津城跡」	13:45～14:10
発表者：坂井清春 氏（唐津市教育委員会）	
発表 3 「精練方跡」	14:10～14:35
発表者：三代俊幸 氏（佐賀市教育委員会）	
報告「熊本県震災派遣に伴う文化財保護の取組み」	14:50～15:15
発表者：越知 睦和 副主査（文化財保護室）	
講演「肥前の初期横穴式石室とその拡散」	15：15～15:50
講師：佐賀大学芸術地域デザイン学部 重藤輝行 教授	
閉会挨拶（佐賀大学地域学歴史文化研究センター長）	15:50～16:00
- 5 定 員 280 名（事前申込不要、当日先着順）
- 6 参加費 無料（大学構内に車を駐車する場合は入構料金が必要）